DEC 0 2 2003 2

PATENT 0649-0915P

IN THE U.S. PATENT AND TRADEMARK OFFICE

Applicant:

SUGIMOTO, et al.

Conf.:

Appl. No.:

10/665,501

Group:

Filed:

September 22, 2003

Examiner:

For:

E-MAIL PROCESSING SERVER

LETTER

Commissioner for Patents P.O. Box 1450 Alexandria, VA 22313-1450

December 2, 2003

Sir:

Under the provisions of 35 U.S.C. § 119 and 37 C.F.R. § 1.55(a), the applicant(s) hereby claim(s) the right of priority based on the following application(s):

Country

Application No.

Filed

JAPAN

2002-281423

September 26, 2002

A certified copy of the above-noted application(s) is(are) attached hereto.

If necessary, the Commissioner is hereby authorized in this, concurrent, and future replies, to charge payment or credit any overpayment to Deposit Account No. 02-2448 for any additional fee required under 37 C.F.R. §§ 1.16 or 1.17; particularly, extension of time fees.

Respectfully submitted,

BIRCH STEWART, KOLASCH & BIRCH, LLP

D. Richard Anderson, #40,439

P.O. Box 747

DRA/lab 0649-0915P Falls Church, VA 22040-0747

(703) 205-8000

Attachment(s)

(Rev. 09/30/03)

į



日本国特許庁 JAPAN PATENT OFFICE

649-915P SUGIMOTO, et al. 10/665,501 9-22-03 BSKB 703-205-8000

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出願年月日 Date of Application:

2002年 9月26日

出 願 番 号 Application Number:

特願2002-281423

[ST. 10/C]:

[JP2002-281423]

出 願 人
Applicant(s):

富士写真フイルム株式会社



2003年10月21日

特許庁長官 Commissioner, Japan Patent Office





【書類名】

特許願

【整理番号】

P-42307

【提出日】

平成14年 9月26日

【あて先】

特許庁長官殿

【国際特許分類】

G06F 19/00

【発明者】

【住所又は居所】

神奈川県川崎市麻生区万福寺1丁目2番2号 富士フイ

ルムソフトウエア株式会社内

【氏名】

小笠原 詩乃

【発明者】

【住所又は居所】 埼玉県朝霞市泉水3丁目11番46号 富士写真フイル

ム株式会社内

【氏名】

杉本 美香

【特許出願人】

【識別番号】

000005201

【氏名又は名称】

富士写真フイルム株式会社

【代理人】

【識別番号】

100105647

【弁理士】

【氏名又は名称】 小栗 昌平

【電話番号】

03-5561-3990

【選任した代理人】

【識別番号】 100105474

【弁理士】

【氏名又は名称】 本多 弘徳

【電話番号】

03-5561-3990

【選任した代理人】

【識別番号】 100108589

【弁理士】

【氏名又は名称】 市川 利光

【電話番号】

03-5561-3990

【選任した代理人】

【識別番号】

100115107

【弁理士】

【氏名又は名称】 高松 猛

【電話番号】

03-5561-3990

【選任した代理人】

【識別番号】 100090343

【弁理士】

【氏名又は名称】 栗宇 百合子

【電話番号】

03-5561-3990

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 092740

【納付金額】

21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】

明細書 1

【物件名】

図面 1

【物件名】

要約書 1

【包括委任状番号】 0003489

【プルーフの要否】

要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 抽選機能付き電子メール処理サーバ

【特許請求の範囲】

【請求項1】 携帯端末間の電子メールの送受信を中継し、前記携帯端末のユーザに対して懸賞を与える為の抽選を行う抽選機能付き電子メール処理サーバであって、

送信元の携帯端末からの電子メールを受信し、送信先の携帯端末に送信する送 受信手段と、

前記送受信手段により送信される電子メールの送信情報を前記電子メールの送 信先の携帯端末毎に蓄積する蓄積手段と、

前記蓄積手段により蓄積された送信情報に応じて、前記送信先の携帯端末のユ ーザに対して行う抽選の当選確率を決定する当選確率決定手段と、

前記当選確率決定手段により決定された当選確率で前記抽選を行う抽選手段と を備えることを特徴とする抽選機能付き電子メール処理サーバ。

【請求項2】 携帯端末間の電子メールの送受信を中継し、前記携帯端末のユーザに対して懸賞を与える為の抽選を行う抽選機能付き電子メール処理サーバであって、

送信元の携帯端末からの電子メールを受信する受信手段と、

前記電子メールが送信されてきたことを通知する為の通知情報を送信先の携帯 端末に送信する通知情報送信手段と、

前記通知情報に応じて前記送信先の携帯端末から送信されてくる、前記通知の あった電子メールの送信要求情報を受信する送信要求情報受信手段と、

前記送信要求情報受信手段で受信した送信要求情報に応じて、前記電子メール を前記送信先の携帯端末に送信する送信手段と、

前記送信手段により送信される電子メールの送信情報を前記電子メールの送信 先の携帯端末毎に蓄積する蓄積手段と、

前記蓄積手段により蓄積された送信情報に応じて、前記送信先の携帯端末のユ ーザに対して行う抽選の当選確率を決定する当選確率決定手段と、

前記当選確率決定手段により決定された当選確率で前記抽選を行う抽選手段と

を備えることを特徴とする抽選機能付き電子メール処理サーバ。

【請求項3】 携帯端末間の電子メールの送受信を中継し、前記携帯端末のユーザに対して懸賞を与える為の抽選を行う抽選機能付き電子メール処理サーバであって、

送信元の携帯端末からの電子メールを受信し、送信先の携帯端末に送信する送受信手段と、

前記送受信手段により送信される電子メールの送信情報を、前記電子メールの送信先の携帯端末毎に蓄積する蓄積手段と、

前記蓄積手段により蓄積された送信情報が所定条件を満たした場合、前記送信 先の携帯端末のユーザに対して前記抽選を行う抽選手段とを備えることを特徴と する抽選機能付き電子メール処理サーバ。

【請求項4】 携帯端末間の電子メールの送受信を中継し、前記携帯端末のユーザに対して懸賞を与える為の抽選を行う抽選機能付き電子メール処理サーバであって、

送信元の携帯端末からの電子メールを受信する受信手段と、

前記電子メールが送信されてきたことを通知する為の通知情報を送信先の携帯 端末に送信する通知情報送信手段と、

前記通知情報に応じて前記送信先の携帯端末から送信されてくる、電子メール の送信要求情報を受信する送信要求情報受信手段と、

前記送信要求情報受信手段で受信した送信要求情報に応じて、前記電子メールを前記送信先の携帯端末に送信する送信手段と、

前記送信手段により送信される電子メールの送信情報を前記送信先の携帯端末毎に蓄積する蓄積手段と、

前記蓄積手段により蓄積された送信情報が所定条件を満たした場合、前記送信 先の携帯端末のユーザに対して前記抽選を行う抽選手段とを備えることを特徴と する抽選機能付き電子メール処理サーバ。

【請求項5】 請求項1~4のいずれか記載の抽選機能付き電子メール処理サーバであって、

前記抽選によって当選したユーザに提供される懸賞の内容を示す情報が格納さ

れる、ネットワーク上に構築された格納場所の格納場所情報をデータベースから 取得する取得手段と、

前記取得手段により取得された格納場所情報を、前記抽選によって当選したユーザの携帯端末を送信先とする電子メールに添付して前記送信先の携帯端末に送信する格納場所情報送信手段とを備えることを特徴とする抽選機能付き電子メール処理サーバ。

【請求項6】 請求項1~4のいずれか記載の抽選機能付き電子メール処理サーバであって、

前記懸賞は前記携帯端末で再生可能なデジタルコンテンツを含み、

前記デジタルコンテンツが格納される、ネットワーク上に構築された格納場所 を示す格納場所情報をデータベースから取得する取得手段と、

前記取得手段により取得された格納場所情報を、前記抽選によって当選したユーザの携帯端末を送信先とする電子メールに添付して、前記送信先の携帯端末に送信する格納場所情報送信手段とを備えることを特徴とする抽選機能付き電子メール処理サーバ。

【発明の詳細な説明】

 $[0\ 0\ 0\ 1]$

【発明の属する技術分野】

本発明は、携帯端末間の電子メールの送受信を中継し、携帯端末のユーザに対して懸賞を与える為の抽選を行う抽選機能付き電子メール処理サーバに関する。

[00002]

【従来の技術】

従来から端末のユーザに対して懸賞を与える為の抽選を行うサービスが行われている。このサービスは、ユーザが端末を利用して懸賞サーバにアクセスし、所定の懸賞に応募し、抽選により当選した場合に、その懸賞がユーザに提供されるというものである。更に、このサービスでは、端末からサーバへのアクセス回数に応じて抽選の当選確率を上げる処理を行うことが可能であり、アクセス回数の多いユーザほど、懸賞を貰える確率が高くなる為、サーバの管理者側としては、サーバへのアクセス数の増加を期待できるといった利点がある(例えば、特許文

献1参照)。

[0003]

【特許文献1】

特開2002-117323号公報

[0004]

【発明が解決しようとする課題】

上記従来のサービスを、電子メールの送受信を中継するサーバに適用する場合を考える。この場合、電子メールの送信者が送信先に対して電子メールを送信することで懸賞への応募がなされ、電子メールの送信回数に応じて、抽選の当選確率を上げるといったサービスにすることで、電子メールの利用促進を期待することができる。

[0005]

しかしながら、上記の電子メールの送受信を行う端末が携帯電話機であった場合、電子メールの送受信には送信側及び受信側に通信料が発生してしまう。この為、電子メールの送信者は、多数の電子メールを送信先の携帯電話機に送信することで、自身の当選確率を上げることができ、懸賞を貰える可能性が高くなるが、電子メールの受信者にとっては、懸賞が貰えないにも関わらず、これら多数の電子メールを受信した際に発生する通信料を負担しなければならないという問題が発生してしまう。

[0006]

本発明は、上記問題点に鑑みて為されたものであり、電子メールの受信者にとっても利益のある懸賞提供サービスを行うことが可能な抽選機能付き電子メール 処理サーバを提供することを目的とする。

[0007]

【課題を解決するための手段】

本発明の抽選機能付き電子メール処理サーバは、携帯端末間の電子メールの送 受信を中継し、前記携帯端末のユーザに対して懸賞を与える為の抽選を行う抽選 機能付き電子メール処理サーバであって、送信元の携帯端末からの電子メールを 受信し、送信先の携帯端末に送信する送受信手段と、前記送受信手段により送信 される電子メールの送信情報を前記電子メールの送信先の携帯端末毎に蓄積する 蓄積手段と、前記蓄積手段により蓄積された送信情報に応じて、前記送信先の携 帯端末のユーザに対して行う抽選の当選確率を決定する当選確率決定手段と、前 記当選確率決定手段により決定された当選確率で前記抽選を行う抽選手段とを備 える。

[0008]

この構成により、蓄積される電子メールの送信情報に応じて、電子メール送信 先の携帯端末のユーザに対して行われる抽選の当選確率が決定される。この為、 例えば、電子メール受信量の多いユーザの当選確率は高くなるようにすることで 、電子メール受信者にとって利益のあるサービスを提供することが可能となる。

[0009]

本発明の抽選機能付き電子メール処理サーバは、携帯端末間の電子メールの送受信を中継し、前記携帯端末のユーザに対して懸賞を与える為の抽選を行う抽選機能付き電子メール処理サーバであって、送信元の携帯端末からの電子メールを受信する受信手段と、前記電子メールが送信されてきたことを通知する為の通知情報を送信先の携帯端末に送信する通知情報送信手段と、前記通知情報に応じて前記送信先の携帯端末から送信されてくる、前記通知のあった電子メールの送信要求情報を受信する送信要求情報受信手段と、前記送信要求情報受信手段で受信した送信要求情報に応じて、前記電子メールを前記送信先の携帯端末に送信する送信手段と、前記送信手段により送信される電子メールの送信情報を前記電子メールの送信先の携帯端末毎に蓄積する蓄積手段と、前記蓄積手段により蓄積された送信情報に応じて、前記送信先の携帯端末のユーザに対して行う抽選の当選確率を決定する当選確率決定手段と、前記当選確率決定手段により決定された当選確率で前記抽選を行う抽選手段とを備える。

[0010]

この構成により、蓄積される電子メールの送信情報に応じて、電子メール送信 先の携帯端末のユーザに対して行われる抽選の当選確率が決定される。この為、 例えば、電子メール受信量の多いユーザの当選確率は高くなるようにすることで 、電子メール受信者にとって利益のあるサービスを提供することが可能となる。

$[0\ 0\ 1\ 1]$

本発明の抽選機能付き電子メール処理サーバは、携帯端末間の電子メールの送 受信を中継し、前記携帯端末のユーザに対して懸賞を与える為の抽選を行う抽選 機能付き電子メール処理サーバであって、送信元の携帯端末からの電子メールを 受信し、送信先の携帯端末に送信する送受信手段と、前記送受信手段により送信 される電子メールの送信情報を、前記電子メールの送信先の携帯端末毎に蓄積す る蓄積手段と、前記蓄積手段により蓄積された送信情報が所定条件を満たした場 合、前記送信先の携帯端末のユーザに対して前記抽選を行う抽選手段とを備える

[0012]

この構成により、蓄積される電子メールの送信情報に応じて、電子メール送信 先の携帯端末のユーザに懸賞を与える為の抽選が行われる。この為、電子メール 受信量の多いユーザにのみ抽選を行うことで、電子メール受信者にとって利益の あるサービスを提供することが可能となる。

[0013]

本発明の抽選機能付き電子メール処理サーバは、携帯端末間の電子メールの送受信を中継し、前記携帯端末のユーザに対して懸賞を与える為の抽選を行う抽選機能付き電子メール処理サーバであって、送信元の携帯端末からの電子メールを受信する受信手段と、前記電子メールが送信されてきたことを通知する為の通知情報を送信先の携帯端末に送信する通知情報送信手段と、前記通知情報に応じて前記送信先の携帯端末から送信されてくる、電子メールの送信要求情報を受信する送信要求情報受信手段と、前記送信要求情報受信手段で受信した送信要求情報に応じて、前記電子メールを前記送信先の携帯端末に送信する送信手段と、前記送信手段により送信される電子メールの送信情報を前記送信先の携帯端末毎に蓄積する蓄積手段と、前記蓄積手段により蓄積された送信情報が所定条件を満たした場合、前記送信先の携帯端末のユーザに対して前記抽選を行う抽選手段とを備える。

[0014]

この構成により、蓄積される電子メールの送信情報に応じて、電子メール送信

先の携帯端末のユーザに懸賞を与える為の抽選が行われる。この為、電子メール 受信量の多いユーザにのみ抽選を行うことで、電子メール受信者にとって利益の あるサービスを提供することが可能となる。

[0015]

又、本発明の抽選機能付き電子メール処理サーバは、前記抽選によって当選したユーザに提供される懸賞の内容を示す情報が格納される、ネットワーク上に構築された格納場所の格納場所情報をデータベースから取得する取得手段と、前記取得手段により取得された格納場所情報を、前記抽選によって当選したユーザの携帯端末を送信先とする電子メールに添付して前記送信先の携帯端末に送信する格納場所情報送信手段とを備える。

[0016]

この構成により、抽選により当選したユーザが、電子メールに添付されている 格納場所情報に基づいて懸賞の内容を確認することができる。又、当選したこと を示す格納場所情報が電子メールに添付されている為、ユーザは、抽選により当 選したことをリアルタイムに認識することができる。

[0017]

又、本発明の抽選機能付き電子メール処理サーバは、前記懸賞は前記携帯端末で再生可能なデジタルコンテンツを含み、前記デジタルコンテンツが格納される、ネットワーク上に構築された格納場所を示す格納場所情報をデータベースから取得する取得手段と、前記取得手段により取得された格納場所情報を、前記抽選によって当選したユーザの携帯端末を送信先とする電子メールに添付して、前記送信先の携帯端末に送信する格納場所情報送信手段とを備える。

[0018]

この構成により、携帯端末のユーザは、電子メール処理サーバから送信される 格納場所情報に基づいて格納場所にアクセスすることで、当選後、直ぐに懸賞の デジタルコンテンツを得ることができる。又、当選したことを示す格納場所情報 が電子メールに添付されている為、ユーザは、抽選により当選したことをリアル タイムに認識することができる。

[0019]

. 【発明の実施の形態】

以下、本発明の実施形態について図面を参照して説明する。

(第一実施形態)

尚、以下で説明する電子メール処理システムにおいては、電子メールの送信側 と受信側の双方に対し、その電子メールのデータ量に応じて料金が発生する料金 体系を採用している。

図1は、本発明の第一実施形態に係る電子メール処理システムの構成図である。電子メール処理システム1は、PC、携帯情報端末、及び携帯電話機等の電子メールを送信する端末として送信側携帯電話機200、送信側携帯電話機200から送信される電子メールをSMTP(Simple Mail Transfer Protocol)に基づいてネットワーク500に送出するSMTPサーバ100、インターネット等のネットワーク500、送信側携帯電話機200から送信される電子メールを受信する受信側携帯電話機300、及び受信側携帯電話機300からのHTTP(Hypertext Transfer Protocol)リクエストに応じて情報を提供するウェブサーバ400を備えて構成される。

[0020]

尚、SMTPサーバ100及びウェブサーバ400はネットワーク500に有線又は無線で接続され、受信側携帯電話機300はネットワーク500に無線で接続可能である。

[0021]

送信側携帯電話機200は、電子メールを受信側携帯電話機300に対して送信する為の端末である。受信側携帯電話機300は、受信した電子メールに追記されているURLにアクセス可能なブラウザを搭載し、HTTPに基づいてウェブサーバ6にアクセス可能である。

[0022]

SMTPサーバ100は、受信部101、制御部102、送信部103、送信情報蓄積部104、抽選部105、懸賞情報データベース106、及び送信情報データベース107を備えて構成される。尚、懸賞情報データベース106及び送信情報データベース107は、SMTPサーバ100からアクセス可能であれ

ば良く、SMTPサーバ100の外部に設けられたデータベースを用いても構わない。

[0023]

受信部101は、送信側携帯電話機200から送信される電子メールを受信し、受信した電子メールを制御部102に伝達する。送信部103は、制御部102から伝達される電子メールを制御部102の制御によりSMTPに基づいてネットワーク500を介して受信側携帯電話機300に送信する。

[0024]

送信情報蓄積部104は、受信部101で受信した電子メールの送信情報(送信先の携帯電話機名、送信データ量等)をその電子メールのヘッダ情報等から抽出し、送信情報データベース107に蓄積する。

[0025]

送信情報データベース107には、受信部101で受信した電子メールの送信情報が、その電子メールの送信先の携帯電話機毎に蓄積される。例えば、ある携帯電話機Aに対して過去に10回電子メールが送信されており、その10回の電子メールのデータ量の合計が1メガバイトであった場合、送信情報データベース107には、携帯電話機Aについて、電子メールの受信回数10回、受信データ量の合計1メガバイトという数値が記録される。

[0026]

抽選部105は、受信部101で受信された電子メールの送信先の携帯電話機について蓄積された送信情報を基に、該電子メールの送信先の携帯電話機の所有者(以下、送信先ユーザという)に対して行う抽選の当選確率を決定し、決定した当選確率に基づいて抽選を行い、抽選の結果を制御部102に通知する。例えば、電子メールの受信回数が所定値よりも多い送信先ユーザや電子メールのデータ受信量が所定値よりも多い送信先ユーザに対しては、当選確率を高くする。又、電子メールの受信回数やデータ受信量が所定値以下の送信先ユーザについては、全て一律の当選確率に設定する。

[0027]

懸賞情報データベース106には、受信部101で受信される電子メールの送

信先ユーザに対して与えられる懸賞の内容を示す情報(旅行券をプレゼントすることを説明する文章等)が、固有のURL(Universal Resource Locater)を割り当てられて記録される。

[0028]

尚、懸賞情報データベース106は、ウェブサーバ400が直接アクセスして、所望の懸賞情報をダウンロードすることが可能な共有データベースである。又、送信先ユーザに与える懸賞を、携帯電話機用の壁紙や着信メロディ、携帯電話機用のゲーム等のデジタルコンテンツにした場合、懸賞情報データベース106には、懸賞の内容を示す情報ではなく、デジタルコンテンツそのものを記録しておく構成とする。

[0029]

制御部102は、上記各部を制御すると共に、抽選部105から通知される抽選結果に応じて、受信部101から伝達された電子メールに処理を施す。受信部101から伝達された電子メールの送信先ユーザが当選したという通知が抽選部105からあった場合、該ユーザに与える懸賞のURL情報を電子メールに添付して送信部103に伝達する。一方、送信先ユーザが当選していなかった場合は、電子メールに処理を施さず、そのまま送信部103に伝達する。

[0030]

ウェブサーバ6は、受信側携帯電話機300からのHTTPのリクエスト中に含まれるURL情報に基づいて懸賞情報データベース106から懸賞情報をダウンロードし、ダウンロードした懸賞情報をHTTPのレスポンスで受信側携帯電話機300に返信する。

[0031]

次に、電子メールがSMTPサーバ100で受信されてから受信側携帯電話機300で懸賞情報が取得されるまでの電子メール処理システム1の動作について説明する。

図2は、電子メールがSMTPサーバで受信されてから、受信側携帯電話機に 送信されるまでの流れを説明する為のフローチャートである。

[0032]

SMTPサーバ100でSMTPに基づいて電子メールが受信されると(S21)、その電子メールの送信情報が送信情報データベース107に蓄積され(S22)、蓄積された送信情報に基づいて、該電子メールの送信先ユーザに対して行われる抽選の当選確率が決定される(S23)。当選確率が決定されると、その当選確率に基づいて抽選が行われる(S24)。

[0033]

この抽選により、送信先ユーザが当選した場合(S 2 5:YES)、送信先ユーザに与えられる懸賞の懸賞情報のURL情報が電子メールに添付され(S 2 6)、該電子メールがSMTPに基づいて受信側携帯電話機300に送信される(S 2 7)。一方、送信先ユーザが当選しなかった場合(S 2 5:NO)、電子メールはそのまま受信側携帯電話機300に送信される(S 2 7)。

[0034]

URL情報が添付された電子メールを受信した受信側携帯電話機300は、HTTPに基づいてURL情報にアクセスする。受信側携帯電話機300からURL情報にアクセスがあると、ウェブサーバ400でHTTPのリクエストが受信され、そのリクエストに含まれるURL情報に基づいて、懸賞情報が取得され、取得された懸賞情報がHTTPのレスポンスで受信側携帯電話機300に返信される

[0035]

受信側携帯電話機300では、ブラウザ上に懸賞情報が表示される。受信側携帯電話機300のユーザは、この懸賞情報を基に、懸賞の交換を受付ける経営店等に受信側携帯電話機300を持っていき、ブラウザ上の懸賞情報を経営店側に提示することで、懸賞を受け取る。

[0036]

尚、上記の説明では、送信先ユーザにのみ抽選を行っているが、電子メールの 送信情報として、電子メールの送信元の携帯電話機名、送信データ量の合計、及 び合計送信回数等を蓄積しておき、これらの情報に基づいて決定された当選確率 で、電子メールの送信者に抽選を行っても良い。

[0037]

以上のように、本実施形態によれば、電子メールの送信先ユーザに対して蓄積される送信情報に基づいて、抽選の当選確率が決定される為、送信先ユーザは、電子メールを受信すればするほど、懸賞を貰える確率を上げることが可能となる。したがって、電子メールの受信料を負担する送信先ユーザにとっても利益のあるサービスを提供することができる。

[0038]

又、懸賞の内容を示す情報のURL情報が電子メールに添付されて、当選した 送信先ユーザに送信されてくる為、当選したユーザは、このURL情報に基づい てすぐに懸賞の内容を知ることができる。

[0039]

又、本実施形態の電子メール処理システムでは、電子メールを送受信するという、日常において普通に行われている作業を行うだけで懸賞への応募がなされていることになる為、ユーザは、懸賞への応募を意識することなく、懸賞を貰うことが可能となる。一方、システム管理者にとっては、電子メール送受信の数や送受信するデータ量の増加を期待することができる。したがって、携帯電話機のユーザとシステム管理者との双方におって利益のあるサービスが可能となる。

[0040]

尚、本実施形態では、抽選部105が、送信情報データベース107に蓄積される送信情報に基づいて、抽選の当選確率を決定して抽選を行う構成としたが、送信情報データベース107に蓄積される送信情報が所定条件を満たしたときに、抽選部105が抽選を開始する構成としても良い。

[0041]

例えば、送信先ユーザの電子メール受信回数が100回を超える毎に1回抽選を行ったり、送信先ユーザの電子メールのデータ受信量の合計が1メガバイトになる毎に1回抽選を行ったりといった処理を行う。このようにすることでも、上記と同様の効果を得ることができる。

$[0\ 0\ 4\ 2]$

(第二実施形態)

本発明の第二実施形態に係る電子メール処理システムは、電子メールの受信側

が、該電子メールの受信をするか否かを判断できる構成となっている。つまり、 不要な情報であれば、その電子メールを受信しないようにすることで、電子メール の受信にかかる料金の無駄を無くすことができるシステムである。

[0043]

図3は、本発明の第二実施形態に係る電子メール処理システムの構成図である。電子メール処理システム2は、第一実施形態で説明した電子メール処理システム1のSMTPサーバ100の構成に、電子メール保管部201、電子メール受信通知部203、及び電子メール受信要求受付部204を加えたものである。

[0044]

電子メール保管部201は、受信部101で受信した電子メールを所定期間保管する。電子メール受信通知部203は、受信部101で電子メールが受信され、電子メール保管部201に電子メールが保管されたことを受信側携帯電話機300に電子メール受信通知メールを送信して通知する。電子メール受信通知メールには、送信者情報、件名、及び電子メール本文の一部等が含まれており、受信側携帯電話機300のユーザは、電子メール受信通知メールを確認して、電子メールの全文を受信するか否か決定する。

[0045]

電子メール受信要求受付部204は、受信側携帯電話機300のユーザが、電子メール受信通知メールを確認して、電子メール全文を受信したい場合に、該ユーザによって送信される電子メール受信要求を受付けて、制御部202に通知する。

[0046]

制御部202は、電子メール受信要求受付部203からの通知により、送信先 ユーザによって要求されている電子メールを電子メール保管部201から取得す る。蓄積部104は、制御部202が取得した電子メールの送信情報を送信情報 データベース107に蓄積する。

[0047]

次に、電子メールがSMTPサーバ200で受信されてから受信側携帯電話機300で懸賞情報が取得されるまでの電子メール処理システム2の動作について

説明する。

図4は、電子メールがSMTPサーバで受信されてから、受信側携帯電話機に送信されるまでの流れを説明する為のフローチャートである。尚、図2と同様の動作には同一符号を付して説明を省略する。

[0048]

SMTPサーバ200でSMTPに基づいて電子メールが受信されると(S41)、その電子メールが一時的に保管され(S42)、電子メール受信通知メールが受信側携帯電話機300に送信される(S43)。電子メール受信通知メールを受信した受信側携帯電話機300によって、電子メール全文の受信要求があると、その電子メール受信要求が受付けられ(S44)、保管されていた電子メールの送信情報が蓄積される(S45)。その後の動作は第一実施形態と同様である。

[0049]

以上のように、本実施形態によれば、電子メールの送信先ユーザに対して蓄積 される送信情報に基づいて、抽選の当選確率が決定される為、第一実施形態と同 様の効果が得られる。

[0050]

又、電子メールの受信回数やデータ受信量を多くすることで、懸賞を貰える確率を上けることができる為、受信側携帯電話機300のユーザは、自分にとって不要な情報(広告メール等)であっても、電子メールの全文を受信するようになる。この為、広告メール等の配信業者は、広告効果を向上させることができる。 又、携帯電話機の電子メールの送受信を管理する通信業者にとっても電子メールの利用を促進させることができる。

[0051]

【発明の効果】

本発明によれば、電子メールの受信者にとっても利益のある懸賞提供サービス を行うことが可能な抽選機能付き電子メール処理サーバを提供することができる

【図面の簡単な説明】

図1]

本発明の第一実施形態に係る電子メール処理システムの構成図である。

【図2】

電子メールがSMTPサーバで受信されてから、受信側携帯電話機に送信されるまでの流れを説明する為のフローチャートである。

【図3】

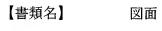
本発明の第二実施形態に係る電子メール処理システムの構成図である。

【図4】

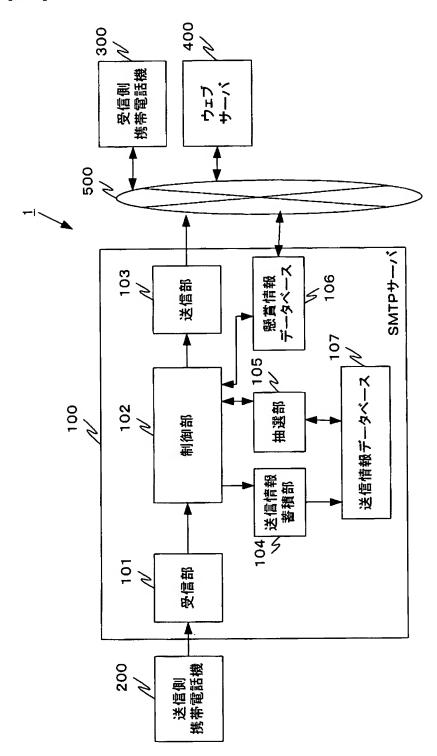
電子メールがSMTPサーバで受信されてから、受信側携帯電話機に送信されるまでの流れを説明する為のフローチャートである。

【符号の説明】

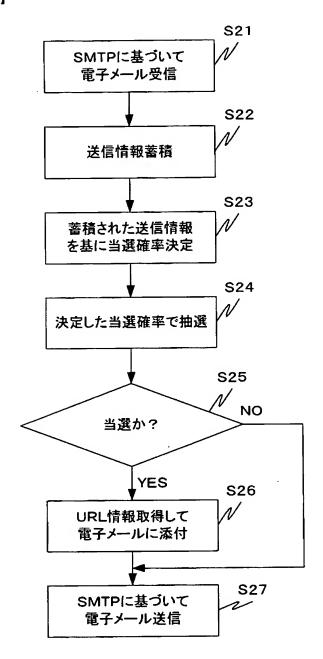
- 1,2 電子メール処理システム
- 100, 200 SMTPサーバ
- 200 送信側携帯電話機
- 300 受信側携帯電話機
- . 400 ウェブサーバ
 - 500 ネットワーク
 - 101 受信部
 - 102,202 制御部
 - 103 送信部
 - 104 送信情報蓄積部
 - 105 抽選部
 - 106 懸賞情報データベース
 - 107 送信情報データベース
 - 201 電子メール保管部
 - 203 電子メール受信通知部
 - 204 電子メール受信要求受付部



【図1】



【図2】



【図3】

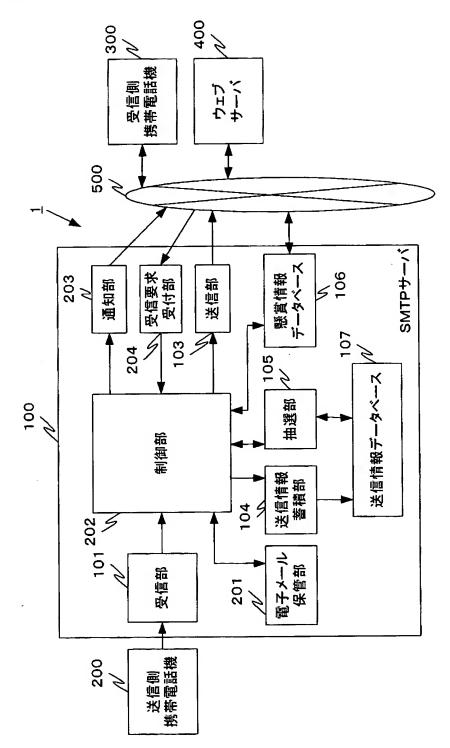
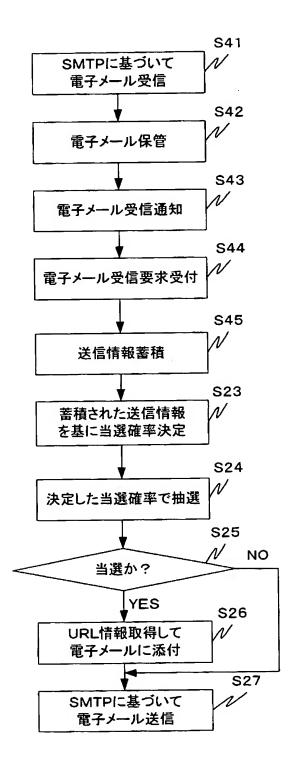


図4】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 電子メールの受信者にとって利益のある懸賞提供サービスを行うことが可能な抽選機能付き電子メール処理サーバを提供する。

【解決手段】 携帯電話機間の電子メールの送受信を中継し、携帯電話機のユーザに対して懸賞を与える為の抽選を行うSMTPサーバ100であって、送信側携帯電話機200からの電子メールを受信する受信部101、電子メールを送信側携帯電話機300に送信する送信部103、受信部101で受信した電子メールの送信情報を電子メールの送信先の携帯電話機毎に蓄積する送信情報蓄積部104、送信情報蓄積部104により蓄積された送信情報に応じて、送信側携帯電話機300のユーザに対して行う抽選の当選確率を決定し、決定した当選確率で送信側携帯電話機300のユーザに対して抽選を行う抽選部105とを備える。

【選択図】 図1

特願2002-281423

出願人履歴情報

識別番号

[000005201]

1. 変更年月日

1990年 8月14日

[変更理由]

新規登録

住 所 氏 名 神奈川県南足柄市中沼210番地

富士写真フイルム株式会社